

### 3 報告事項 ①令和2年度事業報告について

## 令和2年度事業報告

### I 施設の概要

#### 1 施設概要

施設種別	医療型障害児入所施設
敷地面積	61,665.33 m <sup>2</sup> の一部,約 6,000 m <sup>2</sup>
延床面積	3,869.31 m <sup>2</sup>

#### 2 事業内容

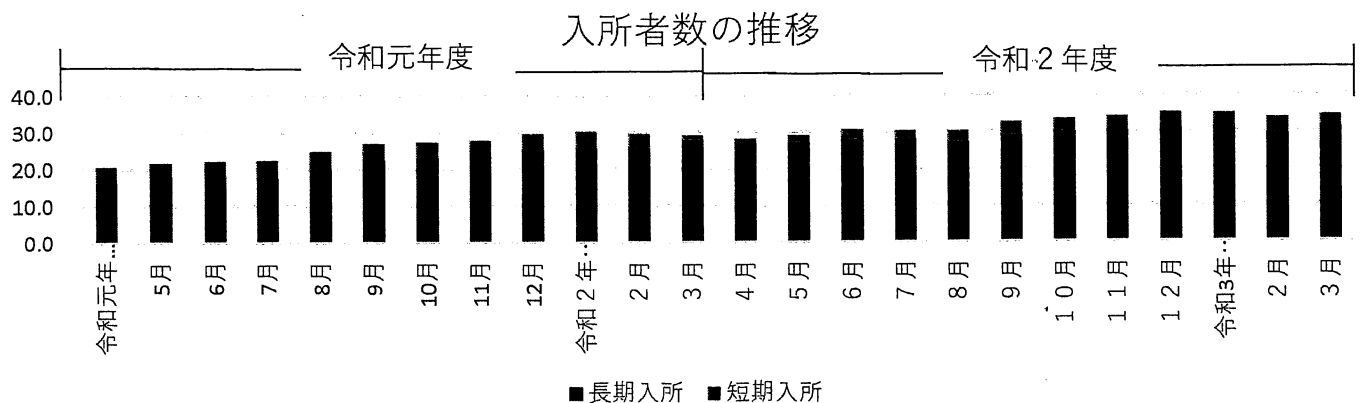
医療型障害児入所（医療法及び児童福祉法）	定員 40 人
療養介護（障害者総合支援法）	
医療型短期入所（障害者総合支援法）	空床利用
医療型特定短期入所（障害者総合支援法）	定員 4 人
外来診療、リハビリ	

### II 事業の実施概況

#### 1 入所者数の推移

- 令和2年度の1日当たり長期平均入所者数は29.1人(令和元年度22.1人)で前年度と比べ7人増加した。また、短期平均入所者数は3.1人(令和元年度4.0人)で0.9人減少した。合計では、令和2年度1日当たり平均入所者数は32.2人(令和元年度26.1人)で、1年間で6.1人増加した。ベッド数40床に対する稼働率は80.4%であった。
- 令和2年度中に、新規に長期入所した児童は4人(在宅から1人、医療機関から3人)、退所は1人(肢体不自由児施設へ移行)であった。

	令和元4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和2年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和3年1月	2月	3月
長期入所	16.5	18.0	18.0	17.7	20.0	22.6	23.0	24.7	25.2	25.8	25.7	27.8	27.0	27.2	28.0	28.0	27.4	29.1	29.9	30.2	30.8	31.0	29.4	31.0
短期入所	4.2	3.7	4.2	4.6	4.9	4.4	4.4	3.2	4.4	4.6	3.8	1.3	1.1	1.8	2.5	2.3	3	3.4	3.5	3.8	4.1	3.8	4.2	3.3



## 2 長期入所

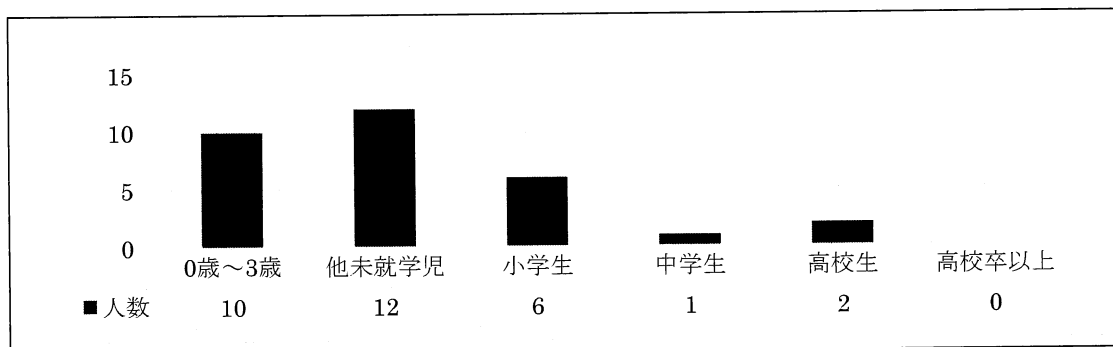
### (1) 長期入所者の状況

- 令和3年3月31日現在の長期入所者数は31人（男子20人、女子11人）であり、入所形態は、措置入所11人、契約入所20人である。
- 年齢別では、未就学児が22人（0～3歳児10人、他未就学児12人）であり、小学生が6人、中学生1人、高校生が2人となっている。平均年齢は、5.8歳である。
- 居住地別では、さいたま市在住者が8人、さいたま市以外の埼玉県居住者が10市町で13人、東京都居住者が9人（3区5人、それ以外4人）、千葉県1人であった。
- 医療重症度については、人工呼吸器装着児15人、気管切開のみの児童7人、栄養管理はすべて経管栄養で31人となっている。
- 長期入所児の急変時は、PICUを有する埼玉県立小児医療センターと埼玉医大総合医療センターに入院を依頼している。令和2年度中、病棟から緊急入院した利用者は、述べ20人、搬送先は5医療機関であった。

#### 【入所者数】

合計	31人	男	20人	女	11人
----	-----	---	-----	---	-----

#### 【年齢別】



#### 【入所形態別】

措置入所	11人	契約入所	20人	一時保護	0人
------	-----	------	-----	------	----

#### 【居住地別】

埼玉県	21人	10市2町	さいたま市8、上尾市3、川越市1、川口市1、久喜市2、越谷1、狭山市1、富士見市1、八潮市1、滑川町1、宮代町1、
東京都	9人	3区3市	足立区2、北区2、中野区1、調布市1、三鷹市2、八王子市1、
千葉県	1人	1市	旭市1

【重症度（鈴木スコア）】

9点以下	0人
10～25点未満（準超重症児）	11人
25点以上（超重症児）	20人

【呼吸・栄養の状況】

人工呼吸器	15人	気管切開のみ	7人	経管栄養	31人
-------	-----	--------	----	------	-----

(2) 入所者の療養生活

- ・病棟全体が、子どもたちにとって「家庭」としての役割を果たせるよう、多職種で支援を行った。
- ・子ども一人一人の個性を尊重し、成長・発達につながる関りをもつよう努めた。
- ・看取りの近い子どもたちに対しては、家族と職員で話し合いの機会を設け、最期の時期が悔いなく迎えられるような準備をすすめた。
- ・新型コロナ感染の影響で、家族の面会が大きく制限を受けたが、月に1回は写真を同封した手紙を送付したり、メール・オンライン面会等を通して、保護者に日常生活の様子をお知らせした。
- ・学齢児に対しては、特別支援学校との緊密な連携を図り、教育の機会が保障されるよう努めた。
- ・年間を通し、療育部を中心にお誕生会、月ごとの行事、クリスマスコンサート等に積極的に取り組んだ。

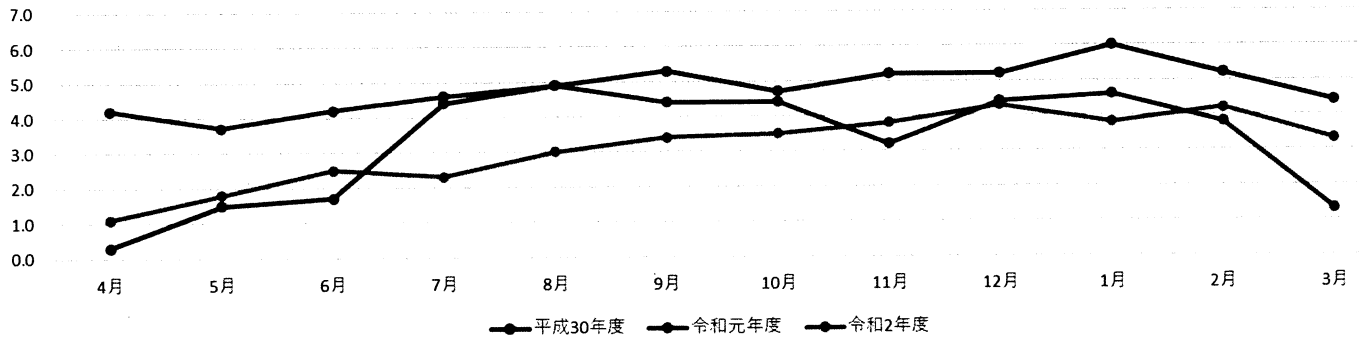
3 短期入所・短期利用

(1) 短期入所

- ・新型コロナウイルス影響により、令和2年3月より1日の平均利用者数が激減した。この傾向は、令和2年7月まで続き、初年度には1日平均6人いた利用者が2人台となった。が、緊急事態宣言の最中も緊急レスパイトに対応するなど家族のニーズに対応した結果、令和2年度全体の1日平均利用者数は3.1人まで回復した。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成30年度	0.3	1.5	1.7	4.4	4.9	5.3	4.7	5.2	5.2	6.0	5.2	4.4
令和元年度	4.2	3.7	4.2	4.6	4.9	4.4	4.4	3.2	4.4	4.6	3.8	1.3
令和2年度	1.1	1.8	2.5	2.3	3.0	3.4	3.5	3.8	4.3	3.8	4.2	3.3

短期入所



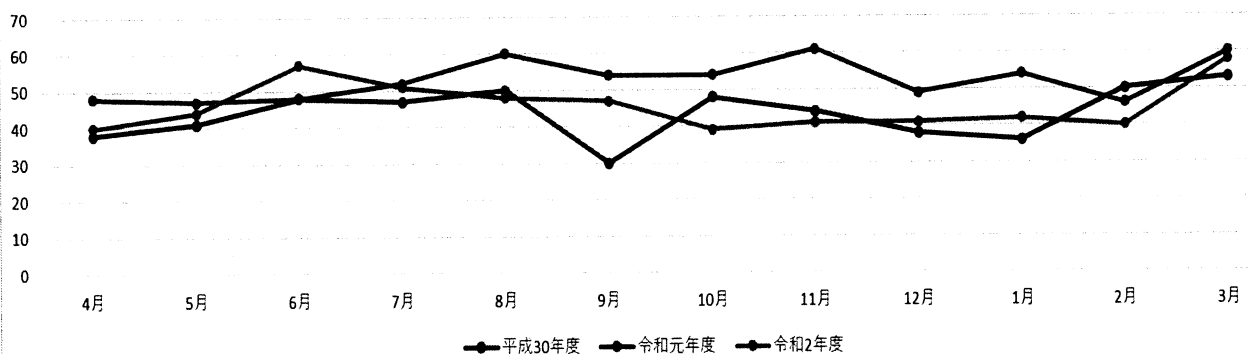
(2) 特定短期（にじルーム）の利用状況

デイケアは、岩槻診療所時代からの利用者を中心に、1日4人を上限に日中のみ児童をお預かりし、ごろりんアートを始めとした療育活動に力を入れている。

- ・令和2年度の1ヶ月平均利用者数は34.1人（令和元年度52.8人）で、前年度より18.7人減少した。
- ・要因として、新規利用者数の減少と、継続利用していた児童の就学が考えられる。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成30年度	38	41	48	47	50	30	48	44	38	36	50	53
令和元年度	48	47	48	52	60	54	54	61	49	54	46	60
令和2年度	40	44	57	51	48	47	39	41	41	42	40	58

デイケアの延べ利用者数の推移



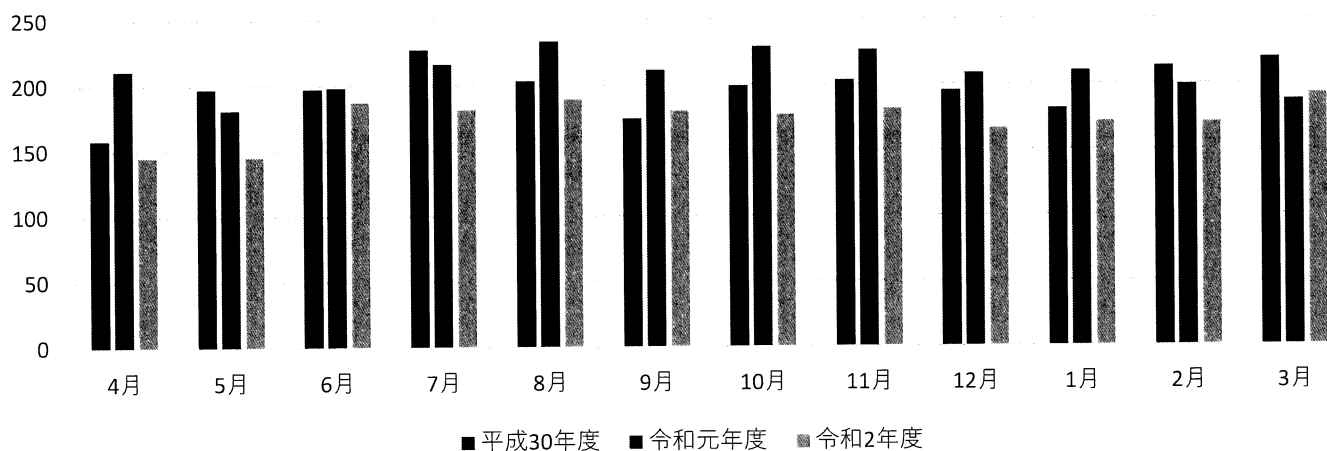
#### 4 外来患者の状況

令和2年度の外来患者数は、延べ2,084人（令和元年度2,509人）で昨年度より425人減少、前年度比16.9%減少した。

- ・ これは新型コロナウイルス感染の拡大などを踏まえ、耳鼻科や整形外科の受け入れを適宜中止したことなどの影響によるものである。
- ・ 一方で、ホームページ等で電話診療の案内を行い、急ぎでない遠方の患者の受診に応じるような取り組みを行った。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成30年度	158	197	197	227	203	174	199	203	195	181	213	219	2366
令和元年度	211	181	198	216	233	211	229	226	208	210	199	187	2509
令和2年度	145	145	187	181	189	180	177	181	166	171	170	192	2084

外来患者



### Ⅲ 法人・施設の運営状況

#### 1 理事会・評議員会の開催状況

##### 【理事会】

第一回理事会	令和2年7月9日 16:00～	理事5名 監事2名	① 令和元年度事業報告及び決算について ② 定期評議員会の招集について
第二回理事会	令和3年3月11日 16:00～	理事6名 監事2名	① 令和3年度事業計画(案)について ② 令和3年度予算(案)について ③ 平成2年度決算見込み(案)について ④ 経理規定の改定(案)について

##### 【評議員会】

第一回評議員会	令和2年7月29日 15:00～	評議員7名 監事2名	① 令和元年度事業報告及び決算について
---------	---------------------	---------------	---------------------

#### 2 職員状況

##### ① 採用、退職の状況

- ・採用 看護師9名(非常勤1名含む)、生活支援員4名、  
社会福祉士2名(非常勤1名含む)及び事務2名  
合計17名の職員を採用した。

- ・退職 看護師5名(帰任2名含む)、生活支援員2名、保育士1名  
社会福祉士1名(非常勤)及び事務員3名  
合計12名の職員が退職した。

② 職員数 (2021/4/1 現在)

職種	常勤	非常勤	合計
医師	2	2	4
看護師	35	5	40
PT	2		2
薬剤師	2		2
生活支援	12		12
管理栄養士	1		1
保育士	2		2
児童指導員	1		1
児童発達支援管理責任者	1		1
心理指導員	1		1
社会福祉士	1		1
臨床検査技師		1	1
事務	5	1	6
合計	65	9	74

3 各種委員会の活動

名称	目的・内容	開催回数
医療安全管理委員会	医療安全対策の総括、安全管理体制の確保・推進	12
感染防止対策委員会	感染防止対策の推進	12
栄養管理委員会	入所児の栄養管理	12
褥瘡対策委員会	褥瘡予防対策の推進	12
教育委員会	職員研修の企画・立案	7
災害対策委員会	施設の防災管理、避難訓練等の実施	15
個人情報管理委員会	個人情報管理の運用基準の検討等	4
行事・レク委員会	施設行事、レクリエーションの企画・立案	6
虐待防止委員会	施設内虐待・子ども虐待防止に対する職員の意識啓発と研修の企画	5
安全衛生委員会	職員の安全と健康の確保、快適な職場環境の整備	12
利用者調整地域連携委員会	利用者の入所等に関する情報共有及び他機関との連携に関する報告、協議	12
放射線安全管理委員会	医療被ばくの適正管理	1
医療ガス安全管理委員会	医療ガスに係る安全管理と患者の安全確保	1
行動制限最小化委員会	利用者の行動制限に関する検討と研修の企画	5
薬事委員会	医薬品の管理と適正使用に関すること	4

倫理委員会	倫理的配慮による患者の人権及び生命の擁護	1
学校施設連絡会	特別支援学校との連携に関すること	6

#### IV 新型コロナウイルス感染症への対応について

(令和3年6月14日現在)

##### 入所者への対応等

- ・緊急事態宣言期間中：面会中止
- ・まん延防止等重点措置期間中：面会中止
- ・面会時間の制限及び面会時間短縮（15分）
- ・入所者家族への連絡及び周知（メール、FAX、手紙）
- ・オンライン面会の実施

##### 施設の対応等

- ・「重点医療機関」 令和2年7月指定 受入病床確保（2床）
- ・「発熱外来指定診療検査・医療機関」 令和2年10月指定
- ・感染防止対策の全体及び個別研修の実施
- ・オゾン消毒の実施
- ・感染防止材料の確保
- ・特別支援学校による訪問授業の一時中止
- ・職員研修会等の縮小、中止
- ・イベント等の縮小、中止
- ・会議室及び休憩室等のソーシャルディスタンスの確保

##### 入所者及び職員等のPCR検査

- ・複数の入所者の発熱による短期入所利用の一時受入停止とPCR検査（令和2年8月）
- ・発熱した職員（随時実施 結果でるまで自宅待機）
- ・全職員、委託職員に実施（令和3年2月）
- ・短期入所の事前検査（抗原検査）

##### ワクチン接種

- ・職員及び委託職員に実施（令和3年3月～4月）
- ・さいたま市高齢者ワクチン接種事業への協力（令和3年5月～72/日×3日/週×4週＝864人/月）

##### その他

- ・短期入所利用後に自宅で陽性となり、全入所者及び濃厚接触利用者等の職員は保健所の指導によりPCR検査と出勤停止自宅待機（令和3年4月） ※検査数：計98名